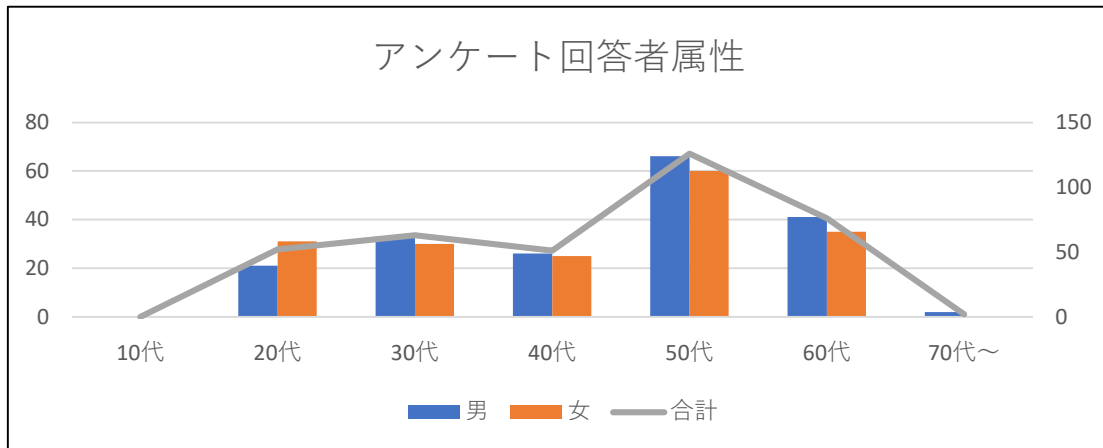


- アンケート実施月 2023.5月号回答数
- アンケート回答状況（※男女数は参考値）

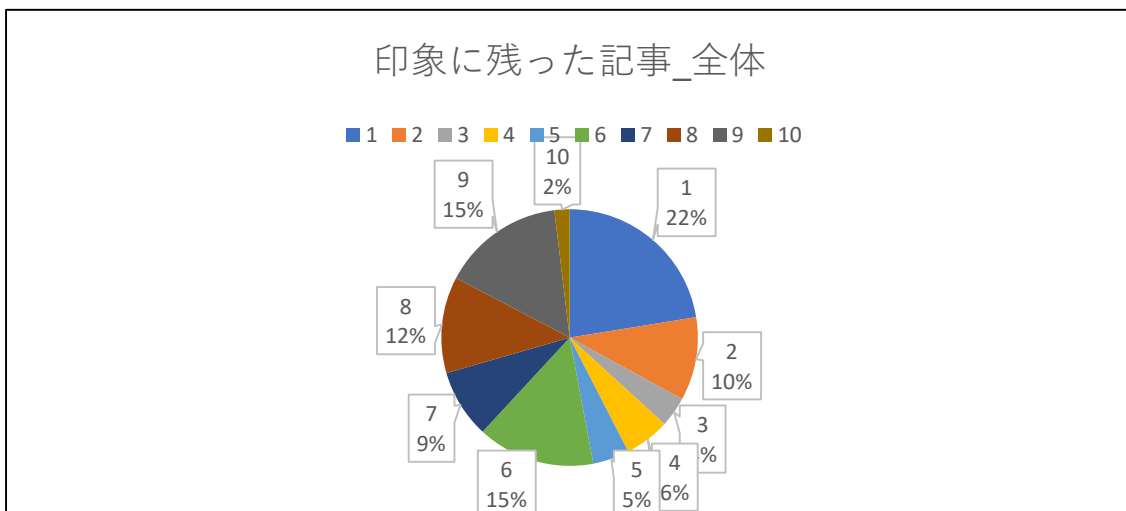
	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代～	合計
男	0	21	33	26	66	41	2	189
女	0	31	30	25	60	35	0	181
合計	0	52	63	51	126	76	2	370



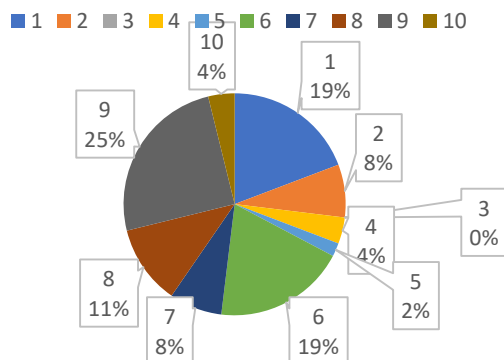
3. 印象に残った記事（性別、掲載面）

【記事一覧】

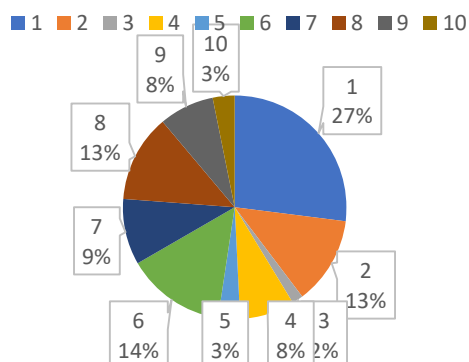
- 2023人員確保闘争・現業統一闘争（第一次）
- 「公共サービスにもっと投資を！」キャンペーン
- 東奔西走
- 2023統一地方選挙推薦候補結果
- 福島原発事故の教訓を忘れずに原発回帰にブレーキを
- 労働組合の役割とは
- 自治労「2023年度保育所・学童保育等職場のヒヤリハット調査」
- 映画評
- 機関紙パズル ほっと一息
10. 自治労東京都本部2023-2024年度執行体制



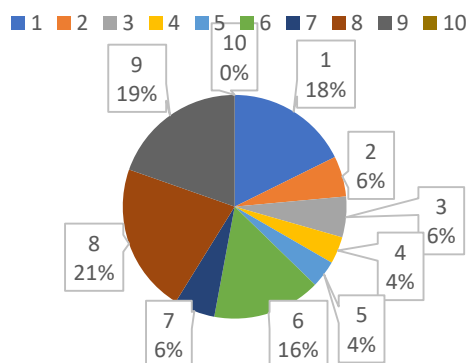
印象に残った記事_20代



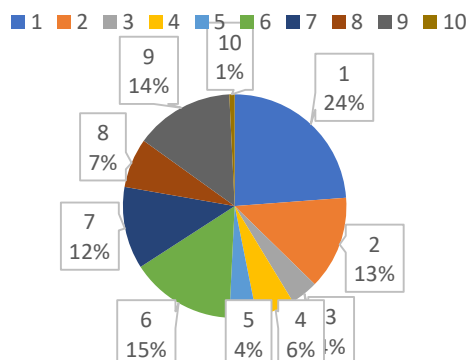
印象に残った記事_30代



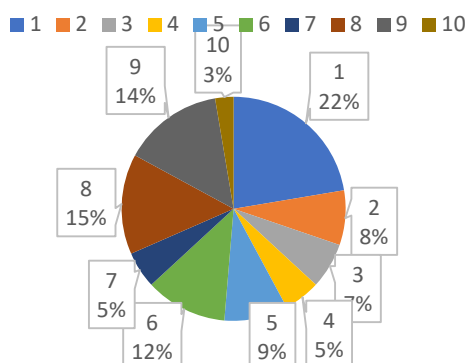
印象に残った記事_40代



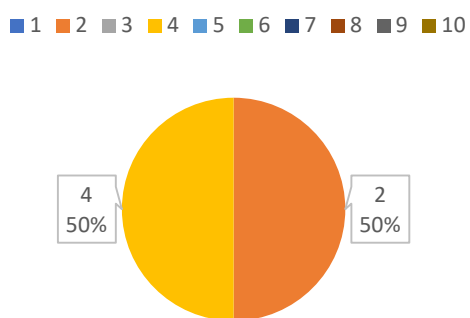
印象に残った記事_50代



印象に残った記事_60代



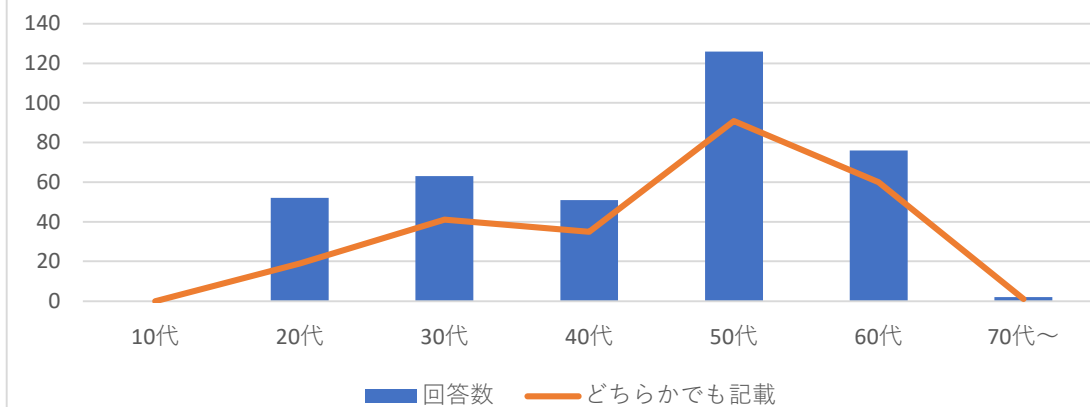
印象に残った記事_70代～



4. 自由記載欄の記入状況

(1) 全体回答数における自由記載意見の状況

自由記載への記入状況



(2) 自由意見の傾向分析（単語出現数からの傾向）

今月号における自由記載では「職員」「組合」「職場」の単語が多く用いられている。

<職員>

- ・常勤職員の人員増を望む声が属性（年代・性別）問わず寄せられている。また、「代替職員は常勤と同じ業務を任せられるわけではないため、他の常勤職員に負担がかかっている」、「休暇制度等を充実してもしわ寄せは現場の職員が負うことになる」といった声が届いている。
- ・会計年度年度任用職員の処遇改善については50歳代、60歳代からの記述となっている。
- ・再任用職員については60歳代女性からの意見で賃金の低さについて声が上がっている。一方で40歳代からは「再任用職員は1人分の定数配置とされるが、当事者は給料が半減することから業務を減らす。その分を他者が担う状況がある」などの意見もある。

<組合>

- ・「組合」の単語は「今月号の感想」で属性（年代・性別）問わず多く使用され、40歳代までは「労働組合の役割、活動がよくわかった、確認できた」といった意見がみられる。50歳代以上については、「組合と力を合わせて」や「使用者側にも職員団体の重要性を認識させる」といった組合員としての主体性が感じられる表現が見受けられる。
- ・一方、「職場で気になっていること」については役員不足、加入者が少ないなどといった声が多い。

<職場>

- ・属性（年代・性別）問わず多く使用されており、人員不足、長時間労働、休暇などといった単語とあわせて用いられている。